

(1) 効果的な学習プログラムを企画・実施するためのチェックリスト

男女共同参画の視点に立った男性を対象とした学習プログラムの企画、実施のポイントをあげています。事業担当者等が学習プログラムを企画、実施する際に活用してください。なお、各項目の内容の詳細や具体例については、このハンドブックをご覧ください。

学習プログラムの企画の前に

- 男性を対象とした学習プログラムを実施する意義・必要性を理解していますか？
- 貴自治体の男女共同参画推進プランにおいて、「男性を対象とした取り組み」がどのように位置づけられているか知っていますか？
- 地域の男性の男女共同参画に関わる問題点や、ニーズ、特色等を把握していますか？
- 地域の男性の社会活動について把握していますか？

学習プログラムの企画にあたって

- プログラムの趣旨に「男女共同参画意識の醸成」（表2-1参照）を盛り込んでいますか？
- 「実態・課題の把握・理解」（表2-1参照）のための内容とその方法は明確になっていますか？
- 「課題解決・実践力の形成」（個人、地域・社会）（表2-1参照）のための内容とその方法は明確になっていますか？
- 対象は定めましたか？（（対象Ⅰ）～（対象Ⅲ）のどの層を対象としたものですか？）（表2-1参照）
- （対象が（対象Ⅰ）または（対象Ⅱ）の場合）参加者が（対象Ⅲ）へ移行するための支援は考えていますか？（表2-1参照）
- 広報は男性に伝わる方法、媒体でおこなうよう工夫していますか？
- 男性が参加しやすい工夫（タイトル、日時、会場等）をしていますか？
- 地域の関連する機関や団体と連携して効果や効率を高める工夫をしていますか？
- 参加者が主体的に学べるよう手法を工夫（参加型学習、意見交換、交流等）していますか？
- 参加者の学びが実践の活動につながるような工夫をしていますか？
- 男女共同参画の視点を盛り込むことについて、講師等と十分な打ち合わせをしていますか？
- 学習プログラムは、地域の実情に対応するものになっていますか？
- 学習プログラムは、地域の資源（人材等）を活用するものになっていますか？
- 学習プログラムは、男女共同参画の地域づくりを推進するものになっていますか？

学習プログラムの実施にあたって

- 男女共同参画について、参加者の気づきを促す支援をしていますか（進行、ファシリテーター等として）？
- 参加者の中に、主導して地域で活動したりできそうなキーパーソンをみつけましたか？
- 参加者同士がつながりをつくるように促していますか？

学習プログラムの実施のあとに

- 修了生が継続的に男女共同参画について学ぶためのしくみ（講座、交流会、情報提供等）がありますか？ また、それらを修了生に積極的に知らせていますか？
- 修了生が実践の活動をおこなうことを後押し（グループ結成の支援、貸設備の提供、地域資源情報の提供等）していますか？ また、それらを修了生に積極的に知らせていますか？
- 学習プログラムの実施やその成果について、さまざまな媒体を活用して情報発信していますか？